

ダイバーシティをテーマとした 導入演習・基礎演習学生企画

ヒューマンライブラリー ～「本」人の声を聞く～

2020.11.22 (Sun)

13:00~15:00 (zoomで実施予定)



小山祐介さん「なりたい自分になれなかった君へ」

キーワード：うつ病、発症原因、起業、
何者でもない自分



就職活動で挫折、残業 100 時間以上の超過労働、常駐先のパワーハラスが引き金となって 24 歳で鬱を発症しました。10 回近く転職しながらアートやエンタメの活動をしていましたところ、鬱の実体験を活かした起業の機会をいただくも大きく失敗と挫折。ただ、だからこそ気づき、話せることがあります。その全て、包み隠さずお話しします。

関根摩耶さん「アイヌの中の日本人」

キーワード：二風谷（にぶたに）、アイヌ、
女子大生



こんにちは！関根摩耶です。（irankarapte! Sekine Maya sekor ku=rehe an.）（アイヌ文化が今でも根強く残る）沙流川の中ほど、二風谷のビバウコタンで生まれました。

(Sisimura pet hontom ta an Niptay Pipausikotan koapamaka p ku=n e wa)

どうすればアイヌ語を広めることができるかを考えながら、自分自身も勉強しています。（makanak ku=k i yak na pirkano aynu itak ku=pirasa easkay ka k=eyakosiramsuya kor yaykata ka k=eyaypkasnu pe ku=n e ruwe ne.）

今回は、私達のことをお話したいと思います。

神原由佳さん「ちょっとだけ『見る目』を変えてみませんか？」

キーワード：アルビノ、「見た目問題」



街で、人と違う外見の人を見たら、あなたはどんな反応をしますか？

私は生まれつき肌や髪が白いアルビノ。街を歩けば視線を浴びることも。見た目の症状がある人が就職などで苦労する「見た目問題」も認知されるようになってきました。当事者発信をする理由、メイクの話...マイナリティを身近に感じてもらえる話をしたいです。

よしさん「一人称迷子の人」

キーワード：性自認、性的指向、
セクマイサークル、学校



物心がついた頃から自分は周りの「男子」とは違うと気づく。性自認と性的指向に悩んだ中高時代は、クラスに馴染めず、ひとりぼっちで過ごした。大学では性的多様性について学ぶサークルMimosaの代表となり、当事者の居場所作りやイベントでの登壇などを行う。卒業後は福岡の私立高校で教師になる予定。そんな自分の過去と今についてお話しします。

まつりさん「パンセクシュアルで、アライです」

キーワード：LGBTQ、ジェンダー、
教育、生きにくさ



女子高でできた親友は、男の子だった。私にとっては大きしたことじゃなかったけど、社会にとってはそうじゃなかった。それに気づいてから、私は発信を始めました。LGBTQって何？何に困っているの？何で生きにくいの？ LGBTQのお話、ではなく、私たちのお話として、私たちの中に刷り込まれている色々なしがらみについてお話できればと思います。

青野鷹哉さん「非日常な日常」

キーワード：中途障害、非日常が日常に、
やれることを一つずつ、周囲の支援



ごく普通に暮らしていたが、大学一年生の夏に事故に遭い受傷。1日で生活は大きく変わったし、障害そのものには困ることも多いが、それは根本的に克服できるようなものではない。しかし、自分にできることをやっていく中で、多くの人達に支援して頂くことでゲームやセーリング競技といった日常の一部を取り戻すことができた。

NICOLAS / ニコラスさん

「PERSON SEEKING ASYLUM FROM THE DEMOCRATIC REPUBLIC OF CONGO / コンゴ民主共和国から来た難民申請者」（使用言語 英語）

キーワード：Person seeking asylum;
Democratic Republic of Congo;
Rebuilding hope



I was born in the east region of the Democratic Republic of Congo and I'm 29-years-old.
I landed in Japan in October 2019 fleeing and leaving all my family and my hope behind me.
I was homeless for 1 month and a half before getting assistance from refugee support groups.
Currently I'm learning to fit in the Japanese society by rebuilding my hope and my career back.

森本弘美さん「発達障害の夢」

キーワード：大人の発達障害、
精神障害、特例子会社勤務



大学を卒業して一般企業に就職するまで「ふつうの人」として生きてきた私は、あるきっかけで発達障害と診断されます。障害に対して否定的な印象しかなかった私がですが、自分が誤った認識をしていたことに気付き、その後の人生が変わり始めます。

そんな私の生き立ちや発達障害の知識、将来の夢等を語りたいと思います。